

記入例

別 紙

金融機関証明書【対象者：●●●●●●●●●●】

融資制度の名称 小規模事業資金（設備資金） 小規模事業資金（運転資金）
 創業・再挑戦アシスト資金（設備資金）

対象となる
資金名に☑
をつけて下
さい。

融資額 ●●●●●● 円（設備） ●●●●●● 円（運転） ●●●●●● 円（）

融資期間 ●年 ●月 ●日 ～ ●年 ●月 ●日 利率 ●%

期間 (返済年月日)	日数	返済額		返済後残高	利子補給金交付対象額 (利子×対象資金/融資額)
		元金	利子		
●年 ●月 ●日～●年 ●月 ●日 (●年 ●月 ●日)	●日	●●●円	●●●円	●●●円	●●●円
●年 ●月 ●日～●年 ●月 ●日 (●年 ●月 ●日)	●日	●●●円	●●●円	●●●円	●●●円
年 月 日～ 年 月 日 (年 月 日)	日	円	円	円	円
年 月 日～ 年 月 日 (年 月 日)	設備資金と運転資金がある場合は、合算した額を記入して下さい。				円
年 月 日～ 年 月 日 (年 月 日)	日	円	円	円	円
年 ()	利子×1/2（1円未満切り捨て）を記入して下さい。 ※創業・再挑戦アシスト資金で、設備資金と運転資金の両方を借りられている場合は、 設備資金 <u>1</u> 設備資金のみの額（=利子 × 融資額 × 2 ）を記入して下さい。				
年 月 日～ 年 月 日 (年 月 日)	日	円	円	円	円
年 ()	必ずこの様式を使用して下さい。 ※令和7年1月1日から12月31日までの間に約定償還日が到来し、支払いが完了した利子を記載して下さい。				
年 月 日～ 年 月 日 (年 月 日)	日	円	円	円	円
年 月 日～ 年 月 日 (年 月 日)	日	円	円	円	円
計	日	円	円		円

備考 利子補給金交付対象額は、対象融資の返済について月単位で算定した借入金の額の残高（延滞した返済額を除く。）に対し、約定年率の2分の1又は年1.0%のいずれか低い利率を乗じて得た額に相当する額（当該額に1円未満の端数があるときは切り捨てた額）を記入してください。
 ただし、延滞利子については、利子補給の対象としません。

上記のとおり相違ないことを証明する。

●年 ●月 ●日

金融機関名

●●●●●●

代表者（支店長）

●●●●●●

印